

2019 年度日本認知症ケア学会・読売認知症ケア賞「特別賞」

信 友 直 子

(のぶとも なおこ)

映画監督

1961 年広島県呉市生まれ

【授賞理由】

捉え続けた家族の記録はわが国における認知症介護の現実そのものであり認知症の人の行動や思いそして家族の心情を詳らかに描いている。戸惑いや葛藤を抱えながらもどこか明るさを失わない家族の姿は見る者に「認知症になっても人生が終わるわけではない」ことを改めて気づかせる非常に優れた作品であるといえる。

【略歴】

1984 年東京大学文学部卒業。1986 年から映像制作に携わり、フジテレビ「NONFIX」や「ザ・ノンフィクション」で数多くのドキュメンタリー番組を手掛ける。「NONFIX 青山世多加」で放送文化基金賞奨励賞、「ザ・ノンフィクション おっばいと東京タワー～私の乳がん日記」でニューヨークフェスティバル銀賞・ギャラクシー賞奨励賞を受賞。他に、北朝鮮拉致問題・ひきこもり・若年認知症・ネットカフェ難民などの社会的なテーマから、アキバ系や草食男子などの生態という現代社会の一面を切り取ってきた。ドキュメンタリー映画「ぼけますから、よろしくお願いします」が劇場公開映画初監督作品。